

大阪府北部地震の爪跡

建物被害状況調査を行いました。

6月18日（月）朝に発生した大阪府北部地震により当院建物にも被害が生じていますが、22日（金）に行った専門家による建物被害状況確認により、安全面において今すぐ診療に影響を及ぼす可能性が極めて低いことを確認いたしました。

発災当初、一部の空調停止や水漏れで入院患者様にご迷惑をお掛けしました。また、5機あるエレベーターも1機は未だ復旧できずご不便をお掛けしていますことお詫び致します。

今後、今すぐに影響のない建物繋ぎ目や耐火被覆塗装の損傷・剥離、天井や床の剥離やひび割れ、コンクリート部の亀裂などといった破損箇所につきまして、順次修繕を行って参ります。

修繕工事に伴い、皆さまに今後ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



高槻赤十字病院
院長 古川福実